

科目名	日本事情IV	
担当者	有松 しづよ / ARIMATSU, Shizuyo	
科目情報	外国人留学生特別科目 / 必修 / 後期 / 演習 / 2単位 / 2年次	
科目概要	授業内容	日本の社会などについて述べた読解教材・聴解教材を使って、レポートを作成する練習と聴解力を高める練習を行う。
	到達目標	1. 日本社会等について、自国や他国との比較の視点から理解する。 2. 学習したことを論理的にまとめ、発表する能力（口頭発表およびレポート）を高める。
授業計画	(1) はじめに (2) 日本経済と伝統行事 (3) 自国事情との比較研究発表 (4) 日本経済と基幹産業 (5) 自国事情との比較研究発表 (6) 日本経済と冠婚葬祭経済 (7) 自国事情との比較研究発表 (8) 日本経済と祭り (9) 自国事情との比較研究発表 (10) 日本の環境問題 (12) 自国事情との比較研究発表 (13) 鹿児島事情と外国人の暮らし (14) 「鹿児島の不思議」について小ドキュメンタリー作成および発表 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	授業で得た知識をもとに日本に対する理解を深める。
使用教材・参考文献	オリジナルテキストを使用	
成績評価方法と基準	<評価方法> 読書レポート (10点)、宿題 (30点)、小テスト (20点)、期末試験 (40点) <基準> 上記評価方法により合計が60点以上に達した者を合格とする。ただし、4回以上欠席した者は不合格とする。	
備考	1. 日本人学生は受講できない。 2. 定期試験において、指定文献を読書していないと解答できない問題を課す。	